

## 今年度の検討テーマ（課題）

平成 26 年度の多摩 NT 再生検討会議における議論を踏まえ、今年度掘り下げる検討テーマ（課題）として、以下を設定しました。

## 都市構造・広域課題

## 駅を中心とした歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり

- ・諏訪・永山が目指すコンパクトな市街地の全体像（まちのフレーム等）について検討を深める。
- ・まちのフレームの再設定を踏まえた UR のストック活用方策について、引き続き UR 等関係者と協議を行い、方針への反映を検討する。

## 駅拠点の再構築

- ・賑わいのある駅周辺となるような土地利用計画案について、D 案を目標とすることを方針として記載するとともに、大まかな事業性（フィジビリティスタディ）について検討する。

## 南多摩尾根幹線の整備と沿道土地利用

- ・尾根幹線沿いの創出用地の活用の方向性（コンセプト）について、検討を深める。

## プロジェクトの進行管理（PDCA）

- ・方針に基づくプロジェクトの進行管理の方策や、社会経済情勢の変化等を踏まえた軌道修正の考え方について検討する。

## 法面緑地取扱いガイドライン

- ・「（仮称）法面緑地取扱いガイドライン」について、ガイドラインの趣旨及び取扱うべき事項について検討する。

## 団地建替（ハード）

## 分譲団地の再生

- ・市による支援制度（ソフト）の創設について、諏訪 2 丁目団地の経験を踏まえ、記載を検討する。
- ・分譲団地における耐震診断の促進について、国や都の支援事業に係る最新情報の提供、住替えシステムとの連携など、更なる促進策を検討する。

### **住み替え支援**

- ・多摩市版の「住替え循環システム」のあり方について検討を深める。

### **近隣センターの再生**

- ・ターゲットを明確にするとともに、将来を見据え、多摩ニュータウンに求められる機能と、それを支えるしくみについて、近隣センターの再生と併せて検討する。

### **地域包括ケアと連携したまちづくり**

- ・地域の医療・福祉の視点から、UR施策と連携した、諏訪・永山地区における地域包括ケアまちづくり（スマートウェルネスシティ）についての記載を検討する。

## **まち活性化（ソフト）**

### **ソフト全体**

- ・ソフト面の取組方針について、系統立てて整理するとともに、記載方法を検討する。

### **情報発信**

- ・魅力発信サイト「丘のまち」（H27.1 開設）について、方針として記載の追加を検討するとともに、NT 再生会議や地域の担い手（活動団体）の取組紹介など、更なる充実を図っていく。

### **学生寮プロジェクト**

- ・「学生寮プロジェクト」について、方針として記載の追加を検討するとともに、効果を検証しつつ、今後の展開を検討する。

### **多摩ニュータウンにふさわしいエリアマネジメントの考え方**

- ・将来を見据え、多摩ニュータウンに求められる機能と、それを支えるしくみについて、生活支援や、多摩 NT にふさわしいエリアマネジメントの考え方と併せて検討する。